

Ⅱ. 事業の概要

1 関西学院大学の教育研究の概要

入学試験の状況 (2022年度入学試験)

(単位:名)

	一般入試					各種入試				合計			
	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	複合格者数(内数)	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数
神学部	20	181	177	80	12	10	18	18	14	30	199	195	94
文学部	479	4,687	4,575	1,946	150	291	514	512	427	770	5,201	5,087	2,373
社会学部	400	2,982	2,942	1,374	98	250	428	427	339	650	3,410	3,369	1,713
法学部	420	4,131	4,024	1,477	208	260	573	564	487	680	4,704	4,588	1,964
経済学部	387	3,572	3,501	1,675	126	293	394	391	345	680	3,966	3,892	2,020
商学部	370	3,924	3,846	1,417	0	280	474	472	369	650	4,398	4,318	1,786
人間福祉学部	198	1,633	1,606	618	22	102	249	246	184	300	1,882	1,852	802
国際学部	135	1,387	1,353	309	29	165	482	478	257	300	1,869	1,831	566
教育学部	209	1,968	1,922	777	144	141	289	282	227	350	2,257	2,204	1,004
総合政策学部	285	2,755	2,713	1,241	114	210	471	467	274	495	3,226	3,180	1,515
理学部	113	2,851	2,794	1,115	76	67	116	116	91	180	2,967	2,910	1,206
工学部	166	4,019	3,931	1,605	179	99	257	256	162	265	4,276	4,187	1,767
生命環境学部	144	2,840	2,769	1,357	185	84	224	224	158	228	3,064	2,993	1,515
建築学部	80	1,807	1,748	838	14	52	77	77	65	132	1,884	1,825	903
合計	3,406	38,737	37,901	15,829	1,357	2,304	4,566	4,530	3,399	5,710	43,303	42,431	19,228

*一般入試: 全学日程・学部個別日程・関学独自方式日程・共通テスト試験利用
 *各種入試: 一般入試以外の入試
 *募集人員: 各種入試の若干名は含まない

学位授与者数(卒業生数)

(単位:名)

	2021年度	累計
学士学位授与者数	5,577	240,000
修士学位授与者数	368	10,535
博士学位授与者数	32	1,174
専門職学位授与者数	154	3,184
合計	6,131	254,893

*1991年6月以前の大学(学部)卒業生数は、学士学位授与者数に含む

卒業後の進路状況(学部)

●就職率(2021年度)



●就職・大学院進学状況(推移)

(単位:名)

	進路	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
		就職	民間企業 3,909	4,152	4,563	4,281
進学	官公庁	278	266	284	332	322
	教員	225	198	185	207	226
	上記以外	24	23	37	58	61
	自大学院	249	303	344	327	370
	他大学院	75	82	87	118	113
	その他	12	11	11	24	20
その他	358	374	410	556	524	
合計	5,130	5,409	5,921	5,903	5,577	

詳しくは右記のURLをご覧ください。 <https://www.kwansei.ac.jp/about/disclosure/career/>

国際交流の状況

●国際交流協定締結先機関(2022年3月)

国・地域名	アメリカ	カナダ	メキシコ	コロンビア	ブラジル	アイスランド	イギリス	イタリア	オーストラリア	クロアチア	スウェーデン	チェコ共和国	デンマーク	ノルウェー	フィンランド	ベルギー	ポーランド	ラトビア	リトアニア	ロシア	インド	韓国	カンボジア	シンガポール	タイ	台湾	中国(香港)	中国(マカオ)	中国(バングラデシュ)	東ティモール	フィリピン	ベトナム	マレーシア	ミャンマー	モンゴル	インドネシア	ジャバ	オーストラリア	ニュージーランド	アジア全般	国連	日本	合計						
計	51	15	1	2	1	2	3	1	1	17	7	2	5	1	2	4	5	3	3	15	2	13	2	3	1	1	1	1	2	7	17	1	2	3	7	13	14	2	1	2	1	1	1	14	3	3	6	1	288

詳しくは右記のURLをご覧ください。 <https://ciec.kwansei.ac.jp/>

3つの方針(アドミッションポリシー、カリキュラムポリシー、ディプロマポリシー)

関西学院大学では学部・研究科ごとに3つの方針を設定しております。

詳しくは右記のURLをご覧ください。 https://www.kwansei.ac.jp/about/dca_policy/

2 学生・生徒等の納付金 (2021年度)

● 関西学院大学

(単位：円)

学部等	入学年度	学年	授業料	入学金	実験実習費	教育充実費	合計
文系A	2021	1	728,000	200,000	*	182,000	1,110,000
文系B			898,000	200,000	*	218,000	1,316,000
文系C			983,000	200,000	*	235,000	1,418,000
文系D			859,000	200,000	23,000	209,000	1,291,000
総合政策			986,000	200,000	22,500	235,000	1,443,500
理系			1,117,000	200,000	99,000	266,000	1,682,000
文系A	2020	2	893,000	—	*	212,000	1,105,000
文系B			1,055,000	—	*	254,000	1,309,000
文系C			1,136,000	—	*	275,000	1,411,000
文系D			1,018,000	—	52,000	243,000	1,313,000
総合政策			1,138,000	—	25,000	275,000	1,438,000
理工			1,258,000	—	106,000	310,000	1,674,000
文系A	2019	3	804,000	—	*	212,000	1,016,000
文系B			965,000	—	*	254,000	1,219,000
文系C			1,045,000	—	*	275,000	1,320,000
文系D			922,000	—	52,000	243,000	1,217,000
総合政策			1,047,000	—	*	275,000	1,322,000
理工			1,177,000	—	106,000	310,000	1,593,000
文系A	2018	4	804,000	—	*	212,000	1,016,000
文系B			965,000	—	*	254,000	1,219,000
文系C			1,045,000	—	*	275,000	1,320,000
文系D			804,000	—	35,000	212,000	1,051,000
総合政策			1,047,000	—	*	275,000	1,322,000
理工			1,177,000	—	106,000	310,000	1,593,000

*文系A：神・文(総合心理科学科を除く)・社会・法・経済・商学部、文系B：人間福祉学部、
文系C：教育・国際学部、文系D：文学部総合心理科学科
理系：理学部、工学部、生命環境学部、建築学部
*学部、学科、専修、履修プログラムによって別途実験実習費が必要

● 関西学院高等部・関西学院中学部・関西学院千里国際高等部・
関西学院千里国際中等部・関西学院初等部

(単位：円)

学部等	入学年度	学年	授業料	入学金	教育充実費	教育資料費	冷暖房費	合計
関西学院高等部	2021	1	635,000	200,000	249,000	—	—	1,084,000
	2020	2	635,000	—	249,000	—	—	884,000
	2020	2	635,000	—	249,000	—	—	884,000
	2019	3	635,000	—	249,000	—	—	884,000
関西学院中学部	2021	1	635,000	200,000	249,000	—	—	1,084,000
	2020	2	635,000	—	249,000	—	—	884,000
	2019	3	635,000	—	249,000	—	—	884,000
関西学院千里国際高等部	2021	1	1,070,000	300,000	170,000	—	—	1,540,000
	2020	2	1,070,000	—	170,000	—	—	1,240,000
	2019	3	1,070,000	—	170,000	—	—	1,240,000
関西学院千里国際中等部	2021	1	1,070,000	300,000	170,000	—	—	1,540,000
	2020	2	1,070,000	—	170,000	—	—	1,240,000
	2019	3	1,070,000	—	170,000	—	—	1,240,000
関西学院初等部	2021	1	800,000	200,000	200,000	—	—	1,200,000
	2020	2	800,000	—	200,000	—	—	1,000,000
	2019	3	800,000	—	200,000	—	—	1,000,000
	2018	4	800,000	—	200,000	—	—	1,000,000
	2017	5	800,000	—	200,000	—	—	1,000,000
	2016	6	800,000	—	200,000	—	—	1,000,000

*関西学院千里国際高等部・関西学院千里国際中等部は、第2外国語授業科目、
インターナショナルバカロレアディプロマプログラムを選択する者は、上記のほか別途必要

● 関西学院大阪インターナショナルスクール

(単位：円)

	入学金	授業料	教育充実費	合計
幼児部(短縮授業)	330,000	1,607,000	210,000	2,147,000
幼児部(平常授業)	330,000	1,796,000	235,000	2,361,000
小学部	330,000	1,796,000	235,000	2,361,000
中等部及び高等部1・2年	330,000	2,148,000	275,000	2,753,000
高等部3・4年	330,000	2,255,000	275,000	2,860,000
ポストグラジュエイト	330,000	2,255,000	275,000	2,860,000

*学年暦は8月開始

● 関西学院大学大学院 博士課程前期課程

(単位：円)

研究科	入学年度	学年	授業料	入学金	研究資料費	実験実習費	教育充実費	合計		
文系A (神・文(総合心理科学専攻心理科学領域を除く)・ 社会・法・経済・商・言語コミュニケーション文化研究科)	2021	1	530,000	200,000	—	*	159,000	889,000		
文系B (人間福祉研究科、国際学研究科)			635,000	200,000	—	*	191,000	1,026,000		
文系C (教育学研究科)			687,000	200,000	—	*	207,000	1,094,000		
文系D (文学研究科総合心理科学専攻心理科学領域)			607,000	200,000	—	52,000	182,000	1,041,000		
総合政策			687,000	200,000	—	25,000	207,000	1,119,000		
理工			715,000	200,000	—	87,000	208,000	1,210,000		
文系A (神・文(総合心理科学専攻心理科学領域を除く)・ 社会・法・経済・商・言語コミュニケーション文化研究科)			2020	2	530,000	—	—	*	159,000	689,000
文系B (人間福祉研究科、国際学研究科)					635,000	—	—	*	191,000	826,000
文系C (教育学研究科)					687,000	—	—	*	207,000	894,000
文系D (文学研究科総合心理科学専攻心理科学領域)					607,000	—	—	52,000	182,000	841,000
総合政策	687,000	—			—	25,000	207,000	919,000		
理工	715,000	—			—	87,000	208,000	1,010,000		

*特定の授業科目等、履修プログラムによって別途実験実習費が必要

● 関西学院大学大学院 博士課程後期課程

(単位：円)

研究科	入学年度	学年	授業料	入学金	研究資料費	実験実習費	教育充実費	合計
全研究科	全	全	432,000	200,000	—	*	131,000	763,000

*社会学研究科で特定の授業科目を履修する者は実験実習費が必要

● 関西学院大学大学院 専門職学位課程

(単位：円)

研究科・専攻	入学年度	学年	授業料	入学金	研究資料費	実験実習費	教育充実費	合計	
司法	2021	1	1,055,000	200,000	—	—	225,000	1,480,000	
	2020	2	1,145,000	—	—	—	225,000	1,370,000	
	2019	3	1,145,000	—	—	—	225,000	1,370,000	
経営戦略	企業経営戦略コース	2021	1	770,000	200,000	—	—	225,000	1,195,000
		2020	2	770,000	—	—	—	225,000	995,000
	国際経営コース	2021	1	1,440,000	200,000	—	—	225,000	1,865,000
		2020	2	1,440,000	—	—	—	225,000	1,665,000
会計専門職	2021	1	1,140,000	200,000	—	—	225,000	1,565,000	
	2020	2	1,140,000	—	—	—	225,000	1,365,000	

● 聖和短期大学

(単位：円)

入学年度	学年	授業料	入学金	研究資料費	実験実習費	教育充実費	合計
2021	1	856,000	200,000	—	10,000	235,000	1,301,000
2020	2	938,000	—	4,000	10,000	275,000	1,227,000

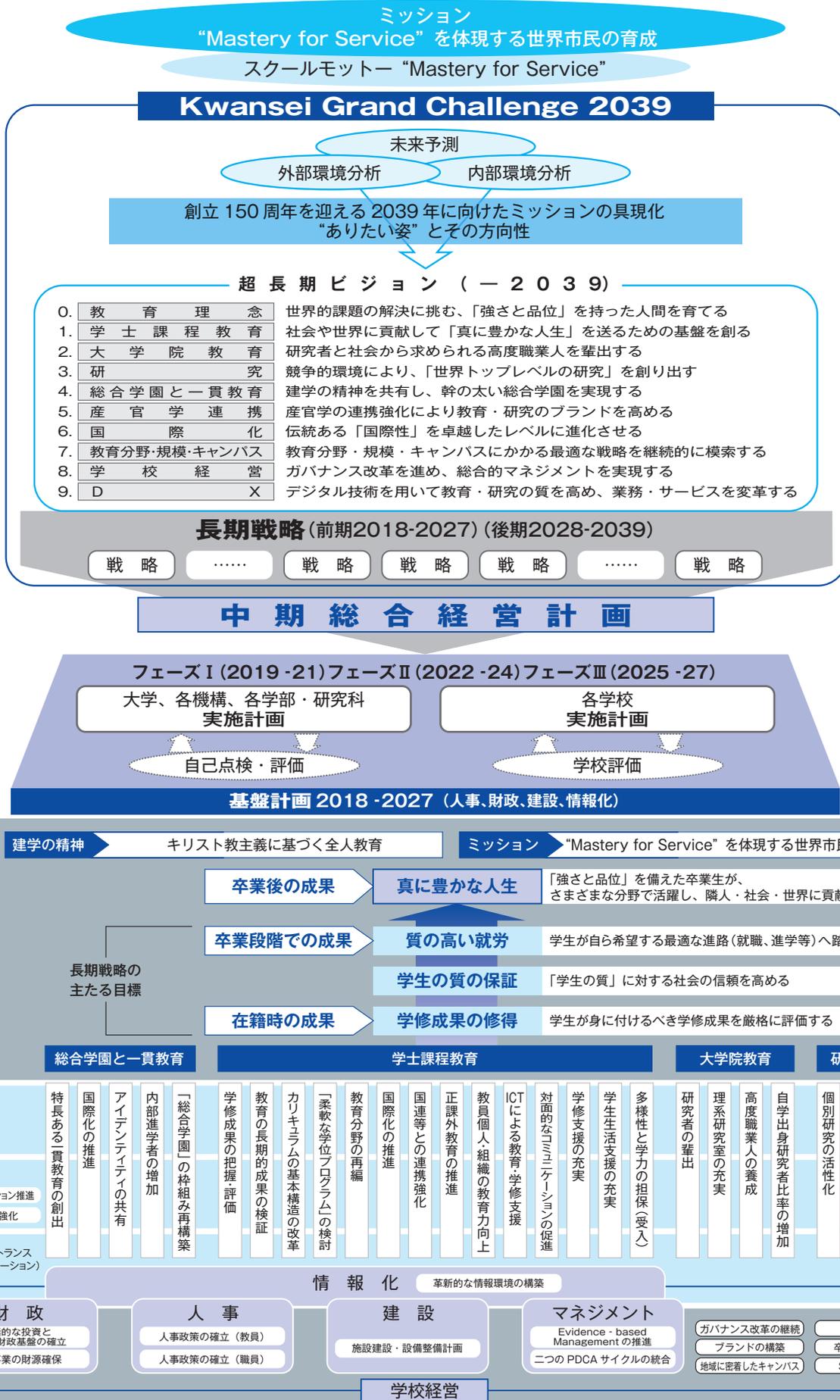
● 関西学院幼稚園

(単位：円)

	保育料	入園料	教育充実費	教材費	冷暖房費	合計
3歳児	336,000	100,000	50,000	24,000	8,000	518,000
4歳児	312,000	100,000	50,000	24,000	8,000	494,000
5歳児	312,000	100,000	50,000	24,000	8,000	494,000

3 中期的な計画及び事業の進捗状況

●全体像



● 2021年度の主たる事業計画

①教育研究関連事業

(単位：千円)

事業計画	概要	決算額
国際関連事業	<p>文部科学省「スーパーグローバル大学創成支援」(SGU)に採択された本学の事業「国際性豊かな学術交流の母港『グローバル・アカデミック・ポート』の構築」は、2021年度に事業開始から8年目を迎えました。</p> <p>本事業は、海外大学や国際機関とのパートナーシップを軸とした質の高い国際化を進めることで、世界から信頼される日本の“Top Global University”となることを目指しており、これまでの達成状況をもとに最終年度に向けた取り組みを進めました。新型コロナウイルス感染症の影響により学生の学習環境への制約が続く中、本構想の軸となる「ダブルチャレンジ制度(学生が所属学部や専攻の学び「ホームチャレンジ」に挑戦し、世界で活躍するためのキーコンピテンシーを身に付けるためにアウェイチャレンジを課す本学独自の教育 OS)」について、オンライン教育の導入や活用、感染対策を十分に講じるなどの様々な工夫を行い、学生への機会の提供に努めました。</p> <p>①協定に基づく海外派遣学生数日本一に向けて(学生の海外派遣) コロナ禍により学生を海外に派遣するプログラムが計画どおりには実施できていませんが、安全管理を高めたうえで交換留学、国際ボランティアなどの中長期プログラムの一部を再開し、110名の学生を海外に派遣しました。一方で、世界的に国をまたぐ移動の制限が続く中で新しい国際教育プログラムとして、オンラインを活用して海外協定大学などの学生との COIL(Collaborative Online International Learning)や VE (Virtual Exchange)と呼ばれる共修プログラムを開発し、日本に居ながら海外の大学生と密に交流できる機会や、海外大学などがオンラインで実施する国際教育プログラムを学生に提供しました。オンライン国際教育の開発で得た知見を還元すべく、上智大学とシンポジウム「『オンライン留学』を語ろう!~学生とともに考える、オンライン国際教育の可能性~」を共催し、全国から大学生、高校生、学校関係者など約380人が参加しました。各学部においてもオンラインを活用した国際教育プログラムが拡充し、約980名の学生がオンラインを活用した国際教育プログラムに参加しました。オンラインプログラムについては、派遣再開後には対面とオンラインを併用したハイブリッド型化することを目指しており、再び「海外派遣学生数日本一」を達成すべく、SGU 最終年度に向け取り組みを推進しました。</p> <p>②コロナ禍による入国制限が続く中、オンラインプログラムを推進 新型コロナウイルス感染症への水際対策の強化により、新規の外国人留学生在が入国できない状況が続いたため、交換学生の受入や短期プログラムの実施を中止せざるを得ませんでした。このような状況下においても、COIL 科目や、日本語短期プログラムのオンライン化などにより海外の学生と本学学生が共修・交流できる機会を拡充し、1,000名を超える海外の学生にオンラインでプログラムを提供しました。また、国際教育寮「有光寮」の供用を2022年春より開始し、日本人学生や海外からの学生が生活を共にします。2022年春に設置するレジデンスセンターが寮における日常生活を通じた国際交流や、他の寮の学生も交えた国際交流イベント、国際教育プログラム等の企画・運営を行う予定です。海外からの受入学生を拡充し、本学学生と正課や正課外で共修・交流し「融合」することで、キャンパスの内なる国際化を進めます。</p> <p>③国連・国際機関等への輩出に向けた成果指標を設定、支援体制を強化 高大接続~学部教育~修士レベルでの教育に加え、修了生に向けて長期的なキャリア形成をサポートする「通貫したゲートウェイ」を構築しています。2021年4月には、学部副専攻プログラムを経て学部を早期卒業し、大学院(修士レベル)「国連・外交コース」に進む大学院生を1名迎え、大学院(修士レベル)「国連・外交コース」から第4期生を14名輩出しました。スーパーグローバル大学創成支援事業第2回中間評価での留意事項を受け、コース修了生の国連・国際機関等への輩出に向けて明確な成果指標を設定し、支援体制の体系化を図り、強化します。</p> <p>④英語教育の充実 2021年度は質の高い国際化の基盤として、英語教育を引き続き強化しました。2017年度から強化している習熟度別教育のほか、留学に必要な外部試験のスコア対策プログラム等の充実、英語学習の e-learning アカウントの無償提供を開始しました。</p> <p>【関連する長期戦略テーマ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際化の推進 ・国連・国際機関との連携強化 ・学生生活支援の充実(寮) 	652,528

<p>就職支援・キャリア教育関連事業</p>	<p>2021年度の企業の採用活動は、対面とオンラインのハイブリッドが主流となり、運輸・旅行・サービスなど一部企業の採用中止や抑制が続く中、学生(大学4年生・大学院前期課程2年生)の内定状況は、年間を通じて前年度を上回りました。学内企業セミナー(参加企業数321社、参加学生数1,390人)をオンライン中心に実施するとともに、進路調査に基づいた求人紹介等を行うことで最終的には前年度並みの就職決定状況となりました。大学3年生・大学院前期課程1年生対象のキャリア・就職支援は、キャリアガイダンスを中心にオンラインで開催し、業界研究セミナー(517人)やインターシップ関連セミナー(1,330人)、学内企業セミナー(4,781人)など各種プログラムを開催しました。特にオンライン先輩訪問会は著名企業20社の卒業生が毎週土曜日に学生相談に応じ、延べ664人が参加しました。学生の不安や悩みに丁寧に応える個人面談やカウンター相談は、対面とオンラインを併用し、相談数は年間21,374件ののぼりました。電話相談(6,727件)も継続しました。</p> <p>「起業」や「企業に就職して新規事業に挑戦する」学生が、基礎的な知識やスキルを身に付けるためのプログラム「Kwansei Gakuin STARTUP ACADEMY」も継続しました。</p> <p>【関連する長期戦略テーマ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「質の高い就労」の実現 	<p>160,304</p>
<p>学部教育改革関連事業</p>	<p>本学では「学生の質の保証」を目標に掲げており、すべての学生が卒業段階で学部の区別なく共通で身に付けておくべき知識・能力・資質「Kwansei コンピテンシー」を定め、それらを修得するための全学共通の枠組みの構築を進めています。</p> <p>「文理を問わず AI・データサイエンス関連の知識を持ち、その知識を活用して現実の諸問題を解決できる能力を有する人材」を育成する「AI 活用人材育成科目」の充実を図るため、入門3科目を e-learning 化し、全学生が受講可能な体制を整えたことにより、2021年度は延べ4,000名超の学生が履修しました。また、e-learning 化した科目を企業・他大学・官公庁を対象に外部への有償提供を開始、企業や兵庫県ではリカレント教材として活用されています。</p> <p>また、論理的思考力など汎用的能力の基礎となる文章表現力を身に付けるための科目を充実させるとともに、2021年度に「ライティングセンター」を開設し、コロナ禍においてもオンラインでの個別指導を実施しました。</p> <p>「学校(ホーム)を出て、実社会(アウェイ)を経験する」ハンズオン・ラーニング(実践型学習)科目として、プログラムの最上位に位置付けられる「ハンズオン・アドバンスト」を2021年度より開講しました。学部や専門分野の異なる学生がチーム(3人)を編成し、活動先(企業・団体・地域等)選定、テーマ設定、計画書作成、現場での活動までの全プロセスに関わることによって、ハンズオン・ラーニングの集大成となる科目です。それぞれの学部でもカリキュラム改革が進められ、法学部では2021年度より新たなコース制プログラムをスタートしました。特修、司法・ビジネス、公共政策、グローバル法政、法政社会歴史の5つのコースに改編され、自身の興味・関心、キャリアイメージから選んだ領域を、より専門的に、より多角的に学ぶことができるようになりました。また、商学部では2022年度に向けて、「デジタル×ビジネス」、「グローバル×ビジネス」をテーマとした PBL(Project-Based-Learning: 問題解決型学習)を数多く組み込んだ新たなカリキュラムの構築を進め、Society 5.0において活躍することのできるビジネスパーソンの育成を目指します。</p> <p>【関連する長期戦略テーマ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カリキュラムの基本構造の改革 ・学修支援の充実 ・学部教育改革施策の立案(学生規模) 	<p>197,356</p>

<p>教育再編 (神戸三田キャンパス) 関連事業</p>	<p>2021年4月に理系4学部(理学部、工学部、生命環境学部、建築学部)と総合政策学部の5学部で再編された神戸三田キャンパス(KSC)をさらに活性化させ、学生、教職員が国境、文系理系、学問分野、大学と社会等さまざまな境界を飛び越える「Borderless Innovator」として活躍するキャンパスの実現を目指した取り組みを進めています。</p> <p>6月には兵庫県、三田市と本学の3者で「神戸三田国際公園都市の地域振興に係る連携協力協定書」を締結し、KSC 近隣地におけるインキュベーション施設・学生寮複合施設の設置(2025年竣工予定)に向け、整備・運営事業者を選定するための公募を開始しました。</p> <p>また、スノーピークとの包括連携協定により、キャンプの要素を取り入れた「Camping Campus」を開設。日常のキャンパスに非日常のキャンプを融合し、あらゆる境界を取り払った新しい学びの時間・空間を創出しています。</p> <p>さらに、理系学生のビジネスマインド醸成を目的として、学生と企業との接点となる「BiZCAFE」をアカデミックコモンズ内に設置したに加え、理系学生と企業がPBL形式で議論できる場「BiZCLASS」を新たに展開しました。さらに、正課科目として「ベンチャー起業家講座」を開講するとともに、アントレプレナー養成プログラム「Kwansei Gakuin STARTUP ACADEMY」などとも連携して、学生の起業を後押ししています。</p> <p>サステナブルキャンパスとして、SDGsの推進にも取り組んでおり、正課科目「SDGs実践入門」の開講をはじめ、スノーピークと共同開発したオリジナル・マイボトル持参者には「BiZCAFE」で飲料を無料提供し、ペットボトルの消費量削減を促進しています。</p> <p>【関連する長期戦略テーマ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育分野の再編 ・SDGsの推進(KSC 分野) 	61,056
<p>正課外教育の推進</p>	<p>2021年度は関西学院大学競技スポーツ局(KGAD)が設立され、体育会学生本部と14競技19チームが加盟しました。KGADのさまざまなイベント等を企画・広報する学生団体も発足し、競技部に所属するアスリートやスタッフ以外にもKGADを支える学生が活動に参加しています。Webを活用した動画の生配信や企業と連携したプロジェクトなども試みました。</p> <p>【関連する長期戦略テーマ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・正課外教育の推進 	206,364
<p>情報環境整備・運用 及び情報教育関連経費</p>	<p>ICTを最大限活用し、学生の学びをより効果的に成果へと結びつける環境整備に継続して取り組みました。教育の質を保証するためのツールである「LMS(ラーニング・マネジメント・システム)」や「ポートフォリオ」を活用することにより、学修記録や成果の可視化を行い、学生の「振り返り」を促進しました。LMSにおいては冗長性を高めるための増強を実施し、ネットワークについては次期学術情報ネットワーク(SINET6)へ移行し、より高度な学術コミュニケーションが促進されるようになります。また、学生・教職員を対象とした新ポータルシステム「kwic」を2021年夏に稼働しました。お知らせや各種システムの窓口を統合し、各種冊子や申請書類をデジタル化するなど、利用者の利便性を向上させ、教育活動の活性化を図りました。</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策としてのオンライン授業を引き続き実施するため、Web会議システム(MS Teams 及び ZOOM)を提供しました。デバイスを持たない学生でもオンライン授業を受講できるように、PCと Wi-Fi ルータを無償貸与しました。オンライン授業や ICTに関する学生・教職員向けのサポートは、昨年度に強化した体制を今年度も維持・継続しました。</p> <p>【関連する長期戦略テーマ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ICTによる教育・学修支援 ・革新的な情報環境の構築 	925,413

<p>支給奨学金関連経費</p>	<p>「キリスト教主義による相互扶助の精神」のもと、経済的理由で本学への入学を躊躇する学生のため、受験前に採用候補者となる「ランパス支給奨学金」、学力・人物ともに優秀で学資の援助を必要とする学生を支援する「就学奨励奨学金」「経済支援奨学金」、学業成績優秀者の勉学支援を目的とした「産学合同育英奨学金」「ベーツ特別支給奨学金」、文化・芸術・スポーツ・社会貢献活動等で活躍した学生を称える「クレセント奨学金」「奨励奨学金」、災害等による家計急変者を対象とした「特別支給奨学金」「後援会奨学金」など、多彩な支給奨学金を設け、経済的な支援にあたっています。また、本学は国による高等教育の修学支援制度の対象機関となっています。海外へ留学する学生には、各種留学プログラムへ積極的に参加できるよう「交換留学奨学金」「中期留学奨学金」「井谷憲次奨学金」等に加え、大学院副専攻「国連・外交コース」履修者を対象とした「国連・外交インターンシップ奨学金」を支給しました。「井谷憲次奨学金」は、昨年度に引き続き多くのオンライン国際教育プログラムの参加者にも支給し、コロナ禍による海外との往来の停止が長引くなかでの国際教育プログラム参加を促進しました。また、優秀な外国人留学生を受け入れるための「外国人留学生奨学金」等を支給し、国際化を推進しました。</p> <p>【関連する長期戦略テーマ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生生活支援の充実(奨学金) 	<p>2,054,370</p>
<p>研究活性化事業</p>	<p>企業や公共機関などとの受託・共同研究を推進することにより、本学の研究の活性化を図り、その研究成果を社会に還元することで大学の社会的使命を果たしています。2021年度は34件の受託研究と82件の学外共同研究を実施しました。多様化・多層化する産官学連携活動の様態の変化、また新型コロナウイルス感染症の拡大による影響も勘案しながら、本学教員が先端的研究に取り組み、知の創造や社会への貢献によって大学全体の研究力が高められるよう環境整備を進めています。また、研究創発センターを中心に、研究に関する情報収集、研究力分析、戦略検討・立案や産学連携及び補助金申請の支援等を行いました。</p> <p>【関連する長期戦略テーマ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別研究の活性化 ・研究ブランドの確立 	<p>1,046,446</p>
<p>図書関連費用</p>	<p>教育研究、学習活動において必要とされる図書・資料の整備・充実を図り、教育・研究の発展に寄与しました。大学図書館の登録図書・資料冊数は2021年度末時点で約247万冊となりました。</p>	<p>948,884</p>
<p>新型コロナウイルス感染症緊急支援</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大が長期化する中で、経済的に困窮している学生・生徒等を支援するため、2020年度に引き続き、「特別支給2021奨学金」及び「関学ヘックス(HECS)型貸与奨学金」、「聖和短大ヘックス(HECS)型貸与奨学金」を設けました。「特別支給2021奨学金」は544名の学生・生徒に支給しました。「関学ヘックス(HECS)型貸与奨学金」及び「聖和短大ヘックス(HECS)型貸与奨学金」は、コロナ禍によって本人のアルバイト収入などが減少し、学生生活が困難な状況に陥った学生の援助を目的とした貸与奨学金で、208名の学生を支援しました。この奨学金は卒業後に返還を求めますが、一定の収入に達するまで手続きにより返還を猶予します。その他、奨学金以外の支援としてPCR検査費の補助、教科書購入支援、100円食堂の実施などに取り組みました。</p>	<p>572,518</p>

②教育研究環境を支える施設設備の整備・充実

(単位：千円)

事業計画	概要	決算額
西宮上ヶ原キャンパス 整備工事	西宮上ヶ原キャンパスの教育研究環境の機能性・利便性向上やアメニティの向上を目的として、新棟建設や建物改修、経年劣化した建物の建て替え等、大規模なキャンパス整備工事を年次計画で実施しています。2021年度は、教員の研究室棟の移築のため第2教授研究館(新館)を建設し、2022年3月より供用を開始しました。また、第4別館改修工事や、全学共用棟跡地に建設予定のJ号館の設計等の準備工事を実施しました。	1,818,565
神戸三田キャンパス 整備工事	2021年4月に神戸三田キャンパスの学部を再編し、理系4学部(理学部・工学部・生命環境学部・建築学部)を新設しました。これにより、神戸三田キャンパスは総合政策学部と新設4学部を合わせた5学部体制となり、学部再編に伴う施設設備の整備を進めています。2021年度は神戸三田キャンパス5学部の統合事務室や教室等を備えた新棟(Ⅷ号館)の建設に着手しました(2022年9月供用開始予定)。	1,278,360
千里国際キャンパス 整備工事	千里国際キャンパスの施設設備を整備しています。2021年度は美装を中心とした図書館の改修工事及び正面玄関周辺の改修工事を実施し、教育活動の充実を図りました。	169,086
国際教育寮建設工事	増加する留学生の住居を確保するため、西宮聖和キャンパス周辺の清風寮隣地に日本人学生と留学生が共同生活を送る混住型国際教育寮(有光寮)を建設しました。施設内には、初代関西学院国際センター室長として国際教育プログラムの礎を築いた故 藤田允氏からの寄付金を充当し、国際交流を推進するための空間「FUJITA GLOBAL COMMONS」を設置しました。	948,613
関西学院会館改修工事	関西学院会館は開館から20年以上が経過したため、レセプションホールやレストランを中心とした館内設備・什器の更新、美装等の工事を実施しました。	195,214
AV設備更新工事	大学のAV設備環境向上のため、講義室に配備しているプロジェクター等のAV設備機器を順次更新しています。2021年度は西宮上ヶ原キャンパス20教室、大阪梅田キャンパス2教室の設備を更新しました。	92,009
教室改修工事	大学の講義室・演習室でのアクティブラーニングを推進するため、毎年10教室程度、授業内容に応じて柔軟にレイアウト変更ができる教室に改修しています。2021年度は西宮上ヶ原キャンパスの12教室を改修しました。	38,715
グラウンド整備工事	年次計画で人工芝の長寿命化を中心としたグラウンドのメンテナンス、張替を実施しています。2021年度は西宮上ヶ原キャンパス第4フィールドのテニスコート(ハードコート)3面を改修しました。また、神戸三田キャンパス多目的グラウンド人工芝の補修工事、及びテニスコートのハードコートからオムニコートへの張替工事を実施しました。	31,856
ネットワークインフラ 整備工事	ネットワーク環境の維持と機能強化のため、西宮聖和キャンパス回線の冗長化及び学内各所のネットワーク機器の整備工事を実施しました。ネットワーク環境の安全性を高めるとともに、無線LANを含むネットワーク機器及び回線の増強等により利便性の向上を図りました。	17,765
大規模設備更新・改修 工事	各建物に設置している熱源・空調設備、監視システム等の大規模設備が故障した場合、教育研究に与える支障は大きく、安全性確保の観点からも問題があるため、計画的に更新・改修工事を実施しています。2021年度は西宮上ヶ原キャンパス高等部の熱源・空調設備の更新工事、関西学院会館の熱源・中央監視装置の更新工事、神戸三田キャンパスⅣ号館の空調更新工事等を実施しました。	535,695
空調設備更新工事	年次計画で経年劣化したヒートポンプエアコンを更新し、省エネ化を図ることによりSDGsの推進に寄与しています。2021年度は西宮上ヶ原キャンパスF号館、第1教授研究館新館、関西学院会館等の空調設備を更新しました。	141,504

体育施設照明LED化 工事	年次計画でグラウンドの照明器具を消費電力の高い水銀灯からLEDに変更し、省エネ化を図ることによりSDGsの推進に寄与しています。2021年度は西宮上ヶ原キャンパス第1フィールド(高等部グラウンド)及び第3フィールド(アメリカンフットボール場、野球場)の照明器具を改修しました。	71,961
照明器具改修工事	年次計画で照明器具をLED化及び廊下や階段等に人感センサーを設置し、省エネ化を図ることによりSDGsの推進に寄与しています。2021年度は西宮上ヶ原キャンパスの法学部、F号館、情報メディア棟、学生会館旧館、西宮聖和キャンパスの1号館・3号館・4号館・5号館・6号館、幼稚園、聖和寮等を改修しました。	122,154
トイレ環境整備工事	年次計画で経年劣化したトイレの床・壁面の張替、照明更新、荷物置き用面台新設等の美装及び設備充実を進めています。2021年度は西宮上ヶ原キャンパスの文学部新館・F号館・第1教授研究館新館・高中部本部棟、西宮聖和キャンパス3号館、神戸三田キャンパス第一厚生棟のトイレを改修しました。	193,578